

(シラバスNo.6)

科目名	セカンドキャリアを目指した 職能開発	科目コード	24P-S4
		科目群名	(2021年カリキュラム) 関連科目
			(2024年カリキュラム) 基幹科目
	Professional development aimed at a second career	必修/選択	選択
		教職	—
担当教員	専任教員	単位数	2

【授業概要】

セカンドキャリアとは、もともとは引退を控えているプロアスリートのキャリア戦略に使われる用語だったが、シニア世代も労働市場で活躍している昨今では「中高年の人材による新たなキャリア」を意味する言葉としても認識されている。

本授業では、大学院修了後のセカンドキャリアやそれに必要とされる研究業績について解説する。

【授業の到達目標】

- 1 さまざまなセカンドキャリアについて理解する。
- 2 セカンドキャリアを形成するために必要な研究業績について理解するとともに、自分の研究業績をまとめる。

【授業の形態】

メディア授業の実施（あり）

<授業の特徴>（毎回実施に◎、適宜実施に○を付けてください）

形態	実施	具体的に実施すること
講義	○	
グループワーク・質疑	○	
演習		
プレゼンテーション	○	
制作		
その他（個別指導）		

【授業計画】

回	内 容
1	イントロダクション（岩澤一美）
2	年代別にみるセカンドキャリア（岩澤一美）
3	大学院修了後のキャリア～教育分野～（岩澤一美）
4	大学院修了後のキャリア～保育分野～（岩澤一美）
5	大学院修了後のキャリア～看護分野～（岩澤一美）
6	大学院修了後のキャリア～博士課程～（岩澤一美・吉田香桜里）
7	教育分野に必要なキャリアパス（岩澤一美）
8	教師のセカンドキャリア①（西村哲雄）
9	教師のセカンドキャリア②（北村克久）
10	教師のセカンドキャリア③（横山美明）
11	セカンドキャリアに必要な研究業績（仲 久徳）
12	研究業績書の作成のポイント（仲 久徳）
13	研究業績書の作成①（専任教員）
14	研究業績書の作成②（専任教員）
15	今後のセカンドキャリアについて（専任教員）

※第1回～第5回はオンデマンド  
※第6回～第12回、第15回は対面（ZOOM）（9/21、23）  
※第13回と第14回は、各自で作成

【履修上にあたっての準備】  
事前に授業資料を熟読しておいてください。

【授業外学修（予習・復習）】  
ご自身のセカンドキャリアについて、考えをまとめておいてください。

【評価方法】  
参加態度および発表(50%)及びレポート(50%)で行う。

【教科書】  
授業で指示を出します。

【参考図書】  
授業で指示を出します。